

連続立体交差事業とともに東西駅前広場の整備を進めます。

現在、愛宕駅東口では連続立体交差事業に伴い、3月18日(日)より仮線運行へ切り替わり、暫定駅前広場から仮駅舎へのアクセスが可能となっております。

西口では、駅前広場用地の一部であります遊技場施設用地を取得し、連続立体交差事業の進捗に合わせた整備を進めております。なお、西口の仮設駐輪場については、今後、連続立体交差事業の作業ヤードとして使用していきますので、下図の場所へと移設(7月末頃の予定)となります。ご利用の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力をお願いします。



平成29年度の主な事業内容

用地補償

西口駅前広場用地として遊技場施設用地等を野田市及び野田市土地開発公社が取得しました。

平成30年度の主な事業内容

用地補償

引き続き、西口駅前広場用地の取得を進めます。

工事

清水公園側から東口暫定駅前広場への歩行者動線を確保するため、改修した排水路(大どぶ)の上部に歩行者専用道路を整備します。



事業の名称 : 愛宕駅西口駅前広場整備事業
 施行者 : 野田市
 施行面積 : 3,100㎡
 施行期間 : 平成27年度～32年度(予定)
 事業費 : 12.7億円
 事業進捗率 : 約11.1%(平成30年3月末)

【連絡先】

○駅前広場に関すること
 野田市役所 建設局 都市部
 愛宕駅周辺地区市街地整備事務所
 04-7125-1111(内線2720・2721)
 ○駐輪場に関すること
 野田市役所 市民生活部 市民生活課
 04-7125-1111(内線3124・3127)

野田市駅西地区を土地区画整理事業により、整備を進めます。

野田市駅は、現在、駅前広場がなく、朝夕や雨天時における駅前送迎等が混雑し、歩行者の安全を確保する必要があることから、暫定駅前広場を作ります。

また、下水道等を含むライフラインの整備についても、最下流となる地区北側より開始し、併せて道路の整備を行います。

設計図



平成29年度の主な事業内容

物件補償

駅前広場、都市計画道路の整備を進めるため、上記の青丸箇所の物件補償を行いました。

用途地域等変更・地区計画決定(平成29年9月都市計画決定)

商業・業務機能の集積を誘導し、土地の高度利用を図るため、用途地域等を変更しました。また、地区の良好な都市環境の形成を図るため、権利者の意見を反映し、地区のまちづくりルールとして、地区計画も決めました。

平成30年度の主な事業内容

物件補償等

排水の最下流となる地区北側に係る物件調査・補償を進め、土地の使用が可能となる、使用収益を開始していく予定です。

暫定的な駅前広場の整備

早期の駅前広場整備要望が出されていることから将来の駅前広場の一部を利用し、整備を行います。

都市計画道路野田市駅愛宕線の整備

地区北側からの整備を進め、旧野田高校の南側において、上下水道等のライフラインを敷設する工事や、歩道整備を進めてまいります。

事業の名称 : 野田市都市計画事業野田市駅西土地区画整理事業
 施行者 : 野田市
 施行面積 : 約6ha
 施行期間 : 平成18年度～33年度(予定)
 事業費 : 50億円
 減歩率 : 28.0%

【連絡先】

野田市役所 建設局 都市部
 都市整備課 区画整理係
 TEL : 04-7125-1111
 内線 2986・2509
 2505・2504